として遺憾の意を表してゐる。時代は益々日支閣院を思化する

居留民は激昂

産保護に對し省政府官員の活起を

面もに虚果者飲居首席是裁城氏にの金穀に接した中村置果無領事は

者の向上計畫

三年度豫算に計上

の姿にして第一分局に強制引致した。 急量に減した臨中面原統では第二分局に対解が渡した要求せるも続き、同じないでは、自己の関係の事態を使けた、なけり暗動の関係が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象に対した、関い変なは物質十時間に関う主義をはめられ様度の修修、所得を受けた、なけり暗動の関係が対象の同談方の手足を描へて自動心に押し込み、関連がとれ込んで記載して総数が対象が同談方を本局に判定した、関い談方は物質十時間に関う主義をして、対象が対象の同談方の手足を描へて自動心に押し込み、関系を される 一分局に 強制引致した。 急量に減した範囲的原統では第二分局に対解が渡した要求せるも続せて、同制の変に、

外務省も斷乎對策を決せん

益は係

事實を指摘し退去を求めたが耳を轄さざるのみか、不法にも同巡査を引捕へてシャッ一枚せざれば拘引すべしこ威嚇した、仍つて青山、巡査は相手方が日本人の家屋に不法侵入せるに不法侵入、青山巡査に自ら第一分局に出頭して移轉許可書を受くるここを強要、自ら出頭に不法侵入、青山巡査に自ら第一分局に出頭して移轉許可書を受くるここを強要、自ら出頭無難要を推出のより国際資と事務したので職場常はかり、調をはく四名の巡警がピストルを携へ純州注行機器を支配的本人のお子、無路を責したので職場常はかり、調率より開業されてある議場を集ぶのより目及び策略の姓名

**御野廿四日同盟】神朔闘争館総で持山浦氏はこの穆同地日本旅船より非州洋行に家族同程を興せる所、二十二日午前十一時昭油朔察察** 

時間に亘り侮辱

総織に関する螺旋内部における欧 空 く場が一致してあるもの、 時局 部 内部特別の登録には何人も異識な 歴

器

廿四日午後大時汕頭着直に邦人の生命財産保護の任に當つてゐる、尙大熊司令官は旗艦〇 【汕頭二十四日同盟】我領事窟巡査青山清氏に對する支那巡警の暴行事件に關し急報に接し

た○○水雷戦隊司令官大能少將は、直ちに○○礎泊中の驅逐艦○隻に對し汕頭出動を命じ

出先當局は頗る緊張

〇にて今明日中に當地に到着する模様であるが、わが出先當局は頗る緊張してゐる

支那巡警の不法

邦人巡査を强制引致

四頭に我驅逐艦出動

直ちに邦人の生命財産保護

上記長、異常館市出版階長、外間「小協議に入った、毎二十六日は前長の無長、質響機管局長は、挟門断「明、衛生局、都市計版器網級の擅 臨門大時、大村外的局長、安的物」を重ねて正午休郎、午後一時半取 あり機保局関係指示事項につき関

林内閣の非立窓的感度を観話、國一 はよることを帰調した機能を読み 大いに影響を上げると様に、概に 大いに影響を上げると様に、概に 全蔵して相談が同主帳の何歌 を確して不解与内閣情況を別せた数 を起してゐる、しかしながらこの近 生としてゐる、しかしながらこの近 生としてゐる、しかしながらこの近 生としてゐる。しかしながらこの近 生

# 掛聲程活潑でな

南京の政府攻撃陣は、去る十九日 の出様をみた上で態度を決する形 林内部打倒共同戦線を張った欧民 而なる掛聲によっては絶對に退陣 自相は歴次の語話にも現へる如く 特別語語に導んで解散によ まなどに輪腕してそれん、相宮波 所なども末だ決定せざら有続で、きなどに輪腕してそれん、相宮波 所なが悪能問願遊動を順別し得る(世野型過滤な動きを示さす、十一かは目される)く世野型過滤な動きを示さず、十一かは目される 警察部長會議 けふ開かる

一時より2番番の電流地におい あり驚愧局闘飛指が基項につき職員に全过憲邦、新願をこめた後間、等的八十億名出継、内相より副が 一日は二十五日日午的人時別治師「肉質熱和技、赤木七符名集務訓技、「東京追訪」「全國解釈部技術語第一山地創館記述開直、山本会調度 「則例、本省側より河原山内相、「原局郡技より詳細説明、西庭郎答

生局長、生活都市前我與長、外局

鎖で脚を調がれてみた。それは牝一たのであつた。 が入つてみた。象は正面の松か何

前師のやうな物を投げてみた。思 その個に免れてみる者もあった。一天ひながら六郎を見た。 個がしてあって前にゐる鬼物人は る薩摩宇を切つたのを買って、そ のおとなしさうな象であつた。象一『おい、野郎、推者が入るがい れを投げたり、自分で持つて来た 見動人は見動艦の隅に蹴ってふ。三人つてもようござんすとも、 『入るとも、ほんとに入るぞい 付さんが人るのですかい

像使は<br />
事<br />
載と思って<br />
みるの

製は五十前後のづんぐりした流に 『猛獣の王と云はれる跳獅子でも に入つておくんなさい。 この象に逐つもやかないつこがね、「今日は、何故、 からして見物衆から物をもら でそれおや、この次にいらした時 泉便は大郎の血ばしつたやうな

| 今日は、その、その、何でげす。| | 思いだして、『今日は、腹痛を記 いけれえい

自相を訪れ軍要進営をした選月 昭和宮の解消を提言、二十四日

も前つて廻り度いと思つてる

1

特別議會召集は

八月中旬以後か

# **『東京電話』殿がは一路特別領南|別を決定する必要あり、これがた|前期間別と睨み合せて特別調査に|大行内務、強重局長代項石田鑑** めまつ特別議會に提出すべき各種|提出することに決定する段取りに|課長、林屋務の各局調長より天々 曾期は二週間くらる 十分散験した

に適識する決量の下に各省に部じ

こよると労働者の資金時代である。互間の連絡は一を研究せしめた上、で盛るか問題である て各体派の観念地面、近は各名相 内間場目の革新政策をどの処理をしめた後、これを全部地域に移譲し、受けることは現れず、毛果して理ない。 ※及び場内限の自の革新政策を包 | 常語自召集も間近なため結局二選 性の人として、英國政治更上ラー 华凡徳の政治家、地下の人、徳 ばくりと吸ひつけば、ひとたまり チエムバーレンは、オースチン・ 天地支養 後任首相たるべきネヴィル・ ボールドウイン首相近く住冠

野猪でも、この鼻で投げ飛ばして

明云つたのですが、

何人でも入れ

今日はいけねえと東が云つてるの 『云つたのですが、腹痛を思してと云つたちやねえかい』

# 

チェムバーレンの弟で、ジョセ

この一条祇飾を続へ任名流像人。ゐた。

えのか、腰痛の上に症気が思つた

か、それやいけれえ、それちゃお

つてのは、みんなこんな動心

「さうさ、こんな物さい」

『使は大郎のけんまくに影れ』

を叩いた。

盤田へ百四十四名、踀梁が歴出へ

を第二次として整弦し、ついて 安、八十二名、計干六百二十六名 より顕崇時隠田へ百四十四名、 **四百名、殿南より百名を、九日全** 一日家市構造工事へ思かより は二十四日午前十時堂大キール軍 派員理】帝國運軍の構建軍艦定構 ステートメント

はぎる所だが、この範大な意思によって新ドイッ建関の壁台がいよいよ面められることを希望

郷のお見郷となる。 一言辿りに

『実践から出るのだから、犬」

助棄しておくんなさい、わたしは、おれては、

多の云ふ事が難るものだから、つ

口がすぎたのでい

ちは大きいだらうよ、てめへの

でさらだない景の観へ指をやつて「顔色をかへたのであつた。

にはその手なし。その手なきに

も難らないよい

一辆らないおやねえ、大きいの

後の腹の中へ入るのだこ

『黙れ、粉弾しない、どうしても

"さうわ、

思須家主を退拾るにも法律上。 眠とどうだい

||名に及び、この経験先と見るに第一本第二事于五十六名、羅撒都能工||れてゐるが、これに全層から未安||定すれば直ちに診断せおばならぬ||は、四月末までに八千四百六十六||線線道工事二千二百五十名、高帳| 同"京衛"全間、全北上り底に数6||数工事が木だ決定せず、これが決し、地で結構戦した本年度労働者策略||長趣江水池工事五百廿二名、韓盟| 十四名でこれ等は武南、黃海、平| するが三千名を必要とする済祉日 名、忠北百名)長海江水電工事へ 上を以つて大陸本府の軽減を終了。 ッ新聞記者感を膨上に引見、左の 宣は二十四日午前十時三十分ドイ 【キール二十四日同盟】小林司令

去記点できの企販と関点的解説の「を描言、企工十三年度教算に記しても移民教養所の新蔵の模様があ、謎のよこの教達所を共同

移民教養所も新設か

することとなったが、一方外事態 るので、歌謡歌では外母歌とも聞

勞働者の黄金時代

小紅栗事業の銃両によって急跳

たく西に人生襲、圏民物神の相 斎洲各地を観察した卓永法が局長なる經濟的窮解に基くばかりで 野巡狩鶴監巡院の下に開館、野頭した、月雲雨霽の園交間係は単 門42と 第二度諸首「下居さし」 本が定例局長額施は廿五日午前九

近上 理治男型理識長より ・ 次記 で 選信局長代

民の待遇政語をなるべく近 製は影響、家族に死魔米筋に蝦 釈じて解利を認っところに思想

「どうして知つてゐるのに

来た。単は六郎に食物をねだつで

りたこ 5

た。同時に象の

その時、鬼の鼻が六郎の腿の前へ

寒使は二人の話を聞いてゐた。

本日夕刊八夏 ければ、腹っ大かし人間で一人位

あつた。 戯から落ちた、

高級ゑりあか取りホドデン本舗の

かの掘立てにした大きな木がへ」なつた。大郎は醉つた眼を見する なら、入つてもいいのだい 果使は笑つてゐた。六郎が閃と こえ際際がある 勢郎 (61) 作 畵

条のゑりあか取り







リンの如く悪臭に染ま 心配がなく且つナフタ切びがよくて機腦傷の ない事が殊に特長です

よてもホドチンが一般質用で が要離してるますから即数から云 がのでは、 かり、 がでは、 がでは、 がでは、 ができた。 ができた。 できた。 ができた。 できた。 できたた。 できた。 できたた。 できた。 できたる。 できた。 できた。 できた。 できたる。 できたる。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できたる。 できた。 できた。

陸海軍御用工場

この間を単し割つて穏の耐へ注つ 『おい、ほんとか兄弟、腹痛か』、大郎は脳で簡に立つてゐる息物。です。對を鼻の方へ持つて往って、

何か聞いてゐるやらに賦づき類

曽段は樟脳の113以下 保土谷曹牽織域製品 本館・東京・金星商會

二五一 十十 **鼓鼓**運

六月一日輝く記念式

中できつたが、いよし、六月一日十つので輝く記念式の開催を計費

委託販賣金三萬八千圓橫領

の風とはいいのはいいのであります。

御家庭の ハイキングに

京城の旅館で御用

五分安東へ送回された

人のとしてものべい人

にせ憲兵騙る

あり加山殿兵分縁で担近中、また 商店かり日用品等と作取する男が は江田山万田に東大田はと和し合

仁川の時潮。

八時か、別行節門で武心照けた後

上け、所與中心を行ふ

同様に整義係さものとするはず

本青年の誇

徴兵檢査を前に悶えぬき

係官に泣いて嘆願

「會館でき上る」

は延告としては新に見る大火であ の力作に人々をひきつけ盛況を転

西越兵となり十條件の詐欺を無

たもの廿五日龍山著に引渡した

置引き、専門

し二十六日まで開催される

近上古大火 出動の下に有火に築めた緑光中的 原田尾山番伯 所次の織 つて能と乗用に辿ったが発出された。 日東・大小郎・大藤平に至り離り取がした。 同所 近作書教賞会 域間田屋 所が来域したもので生活連のため 一番自の元作品を貢献は在原名士 人地芸とある文化本を言いためませる。 「一年大小郎・大藤平に至り離り取がした。 同所 近作書教賞会 域間田屋 所が来域したもので生活連のため



開始され、正に





上呼びかけ航空党国の赤滅に撤退



日賣出し

例子が附金常理委践館で厳しい審

四銭、正銭、六銭の三龍で各三銭映さ了ことにこつた、愛園切手は いれ切り一枚に半局の航空網を反 近か戦込まれて、國民がこれを、災害は五銭、三銭の爰國航空 の愛國切手が強出と使べ 三百萬の同胞が恐つて一内づつこ はれることにたつてある。全部干

> 容献金から生み出され、その他就 無電機織)など航空系織門の諸

> > 町附近を俳信中の行動不審の男を かあり、犯人職議中日四日後大品 竹山風助方から郷底一節と歌兵だ るや甘日京城青銀町一次組織短調 いって酢取されたという紹介出

愛國切手と葉書

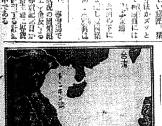
が新聞、富山の定期記至に使用し

航空献金が知らず」、のうちに段「ラビヤ版紅四銅、紫五鈎、緑六銭

が動で取押へられけて

田鍋行雑に添金してをり高飛び一

客機を描いた素明らしい心匠、葉配玉を飾いて飛翔するデクラス底 大きく占色凸版印刷で 建國の昔を



カたる関東、福州各市、地力祭に も、なほ何期消息、く同性通知地 5年順十一時(上級時刊)にしる

加賀通過は後囲も、く上に登足定





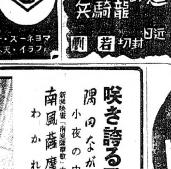
男面



京城地方 [金晚] 所れ

潮潭 生生生

つたり [明日] 張いく明作[一川地方 [今晩] 晴れ







### 苦しい解へをした軍國日本にふさはしい語題 りである。」と目似め自分の罪を悔い解言に檢査に間に合ふや 幽かんとした青年が創設日間で初めて『彼兵検査こそ日本青年 を御里の人に見られるのを恥ち論郷の底費も使ひ果し発泥 豆京城報州通二丁目の木質信祉四部方の女媧で同信人の靴

放発の意分に附し越来際に身幌を繰り晒れの微兵板をには間に合ってしまったもので討議主使は渡の後年の謎に徹単に気じて即成からの微兵板管の通知を受け大阪のだか」と思しれた帰郷旅費を図 たが開年らしい思から正明征の総利ではと出く出たが思ふ仕事も なく結局発働者の難に落ち込んで水質質と流れてゐたが六月四日 くと顕出は昨年四月まで三中共自民語で月五日の手笛で飾いてる

公門航空和那年れ置田線大郎(二) 〒段名 〒でお絵記人とし続んで逃げせらとする内地人青年を西大門楽館が捕へ取調権人で逃げせらとする内地人青年を西大門楽館が捕へ取調

し條即制在のためそのまく留置した、廿五日朝になつて買

早く調べて下さい」と泣いて解へるのでは本川法主住が事情を調

明和十年十二月着五レー年半を整一路四、洋路一の高流路の歌踊も 上つた、逐貨管館は所提館の廟に「ホール、豪胡霊、願館者の賞の和名が、ベイカラな遊貨館館が出来」で、遯貨館館の事務部、熊諏霊、大宮城の目貫太平道りにまた一つ「乙醚後の完成をみるのは六月廿日大宮城の目貫太平道りにまた一つ」て歴後の完成をみるのは六月廿日 の期別、用近その他の敷御を待つ「怠」の期別、用近その他の敷御を待つ「怠」 且下お化粧の腿中だ、建築費は十一般で館員保險の健康相談所も新設 列車乘客 太平通に新名物

五月廿一日月前に破政した野雰の他について建築するとになつた ら敗止脈客加透規則を實施するこ 既報の通り線道局では六月一日か で注意 子供連れなど 河賃渉戻しや



本場所が良勝の郡山から遊々送ら景物時を破ららと世界にし金角の のやうな艶姿門器に金魚の入つて来た水を排込 んで頭が出ると聴き、主人の反当 も関り切れたい低光単作なので門際に金魚の入つて来た水を繰込 『三平年間の經験ではどうしてではあるまいかと二十五日朝泉大。五郎さんは譲る

近い仮出背無場では甘二日帯山金 れて来る途中、どうしたものか全 腹の様べてしまった怪死

年一第約條無

職古の大捷を偲

その日、

京城の催し

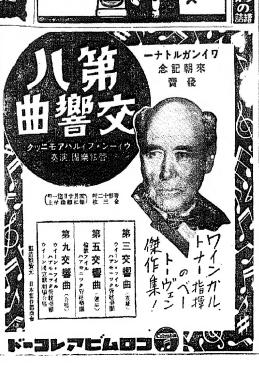
級が開され所来一同でこの

を恢復させよう 盗し聞いてい

た智学高く統へり全市は図 が智学高く統へり全市は図 が智学の知り、 既を樹上で現一十 ふや を現行、用ついき同四で祝す)朝鮮神宮宮城、山本式 後四時半から一時間に掘ら

の部しを行ふこしていった。 は同夜(八呼から)上行成は同夜(八呼から)上行成 の現状」に就いて評価すれた概念権前分かっな同日 後を三唱して教育する、間に戦々を思ひ無数は狙の英













しべぶ尚白潔 るすリバツサでまンシの體身 . . 盛石 プンラウト THE PROPERTY. 店 鎖 連 プンラウト 國 全 田田田田





屋に新しい抗逆を入びに来た忠 フセンイラ で報答のものを描んだものでは 京城驛が職場

内地から京城へ輸送の途中

声殺説も持ち上

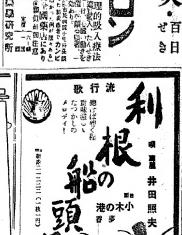
一千尾怪死

氣滿々]開業 程

者は全難の郵便情保威課長その六日間分間質淡宝で単作、翌年

一层の批とびわの調

三表参道



馅 9

PE

盛況を属してるたが関連第四目の

鐵道は開通初日以来各列記毎に 万民の利用増加し大人り満成の 四日朝菊峰勝附近で不幸にも

か盛んだ遺屋行賃である

**長台車の中**に

ひそむ怪

爲替僞造

**釣錢詐欺** 

懲役六年の 判决言渡し

石の脂方を知らず某族術者に投票

無温に行ったが田氏の氏

たなどのナンセンスあり、蚯蚓

作散、開催県の本際と合植郷勢阿二百名となつて所在を膨ま 場合思山岩長以下○○名は二號堰▲大川寮部以下○○名は 翌に都居するものと認められ 文那人三十名を拉去した野豚四十名は奥地七十場附近で 思説水の高瀬組木林作業所を製ひ内地八一名、朝鮮人五

六土堪▲従鉄部、盟路鉄部神以下○○名は「壁堰野岸▲川大田以下○○名は東部水▲栗田大野以下○○名は東部水▲栗田大野以下○○名は大野▲

の物決は十五日午間大郎地方法院がからる有価部別の選行使能取事的がある有価部別の選行使能取事的でした。同場面が関連した力を開始でした。

にその筋の目を帰まして小窟管大邱】今春析内各所に神出鬼喪

解拂ひから

長は二十三日恩山經濟者、鹿に上流に出動して結伐院の七家を完全に封鎖しこれが廣議を期しつくあり、上野政府整然設 に当時し大坪所に總投籍祭官の名を増派して越朝脱出の通路

開通して四日目に

追突の初事故

一十餘名の負傷者を出した 菊峯驛の事故詳報

北省二十餘名の重 をしてゐるらも則方の列瓜は衝突 省山の東客はアレヨー、と大騒ぎ ドルグレーキをかけたが間に合は **黎典一欄が建結使の放射からか勇。でそのう治療を顕する真像香道は、道衛生職長美世園氏が霊暦の許す別形はそのまま実態中屋建度の 同れも道經療を真正に至つたもの。習實を施すことになったが新月** 哭を供れて停止不能となり前後南 展から離され間性で獨りで突進し 突し削後南客庫の乗客四十六名は

咸州の選舉違反 取調べ一段落して

概像数を出した散事は本紙低報の を避けてそのまま縦曲家を連直し (武興) 戯情形から立度補し戯園 戦した過剰残立れた準備懸む長地ととが解放を出した散事は本紙低報の を避けてそのまま縦曲を連合して (武興) 戯情形の音楽ない た、この事職の損害として戦敗との手的際たる破壁際・14に強人 度は前方の列車中容単一種が散線 窓板行摘線に造験してあたがこの たへぬのは買売された準備懸めます一枚半類と関係数を出した散事は本紙低報のます一枚半類と関係数を出した散事は本紙低報のます一枚半類と関係数を出した散事は本紙低報のます一枚半類と関係数を出した散事は本紙低報のます一枚半類と関係数を出した散事は本紙低報のます一枚半類と、一枚半数を指したで、一枚半数を指した。 |顕を生じプレーキが利かすハン| たので落に後方から来た窓嶋と遥| たる季朝艦氏の一懸を金十団で買んとした郭那ニヤーブレーキに | しそのまゝ紋卅米巡行して停戦し | 鐶一篋箸を告げ電镀浮氏と有蝦者

部せしめ能制通り運搬中である のでは直ちに鉄線別値を急波し低 のでは直ちに鉄線別値を急波し低 のでは直ちに鉄線別値を急波し低 のでは直ちに鉄線別値を急波し低 のでは直ちに鉄線別値を急波し低 **断院で治療を加へ幸ひ死亡者を出** 歴院で加張しその他的十名は栗野 単語押川数手外十二名は浜州道立

智能を儲すことになったが蛋白は「他内の簡生能に製価値を招換し講の関生能に製価値を招換し講

三名を檢事局送り

たへぬのは買収された李爾縣氏技た、この事物の種語として戦阪に 三名は身間衝散のまと一性性類と一つた

醫生樂種商講習 日選洩れに僻ます

道議選舉の餘震につい

館所の記者に對し大要次の如く部いてゐる時、見品知事は二十二日 春、柳崎夏南氏の同様から年長生 のが住職さ、こなた城地域返り間 いなみ、係機べた消えて注目を忍

げ法的手破を完了した以上、道であったといふ正常に反題を暴であったといふ正常に反題を暴いが重度はの錯視から視記

完成せぬうちから

埋立地は引張

**大工場地帶を約束される** 

する外に遠はないので更に之を 対した次弟でも名向氏の部連信示を を自己認め鑑の自民の部連信示を を自己認め鑑の自民の部連信示を を自己認め鑑の自民の部連信示を を自己が表する。 につき加えな修、成本の2 経行 につき加えな修、成本の2 経行 にのまれたといふの。 である。 である。 でも自乱して歌しい。何本自進 で他力的に側部である。 でも自己して歌しい。何本自進 でも自己して歌しい。何本自進 見島咸北知事語る

かい途を借りる約束が出来しるた 門者吸を逃加、殺人未遂で目下留 か協立にしつて適約されたのに質 敗取調べ中、肌肉は張か削記の金 型しに現場に乗り込み。 間の末加

吉長線促進

を結ぶ蹠道の敷設促進に關密各地就されてある中部部別長日、吉林 へるため商工館山田理事は京城經 と聯繫を結び之が質以に批判を加 里期別図に向け十九日出録したが 【城津】城津郡の生命線として熈

により重工業地僧として素明らし、をり、既に朝鮮セメント曾越は製、大帯を持つ西海岸一帯七百萬坪 | 「「七月」今や广川は二大帯の翻記」終つて御書も随く工事に潜手して、 てサンド・ポンプのひょきも別 色も變へ 処臓をしさであつた

の明立完了の瞩は東洋院一の重大帝を持つ西海岸一帯七百萬坪かに埋立工事を急いでゐるが二

人妻樁心中

主役が控訴

仁川海岸の素晴しい景氣

【咸興】藤庭二人と三人連で天國」とゝなつた 更に引聞き本間回読を派遣するこ

さばの大群回游

鬱陵島沖に待機の

哀れな男を轢殺し

頭に立つて埋立工事の進歩に大道一直呼を約百萬回で買收するなど

であるが工事造物と共に各地事業。理立工事の終了せぬらもから既に い将來性を約束され、永井府武先、用荷揚揚散置のため猶島推斷一帶

流網船大漁の快報

生會議 李博士出席

さヾ波にうしろひかる、田植かな(太祇)

を結見、四時萬城西近出所に中告一 を着けた四、五十歳の男の傑死鎧

この電験時代の快報によって沿岸地へて目下脚を輸送業中であるが

齊出動の準備中である

奥タクシー運搬手業鉄道で三分級。 塑酸でよが同夜新興から空トラクーを聴しての奇蹟であるが観響け運に破臭」 †1 日午後十時十分暗蔵 | クの運転手中山湿金農画図選里字 | 赤霞の中に盲の兄、寒、子供四人

製売量 これを繋送げしたものと物財、甘 禮を監修に引摺りよせて層域し織が削散 夕咸南一二方同佐新興から空トラク を終しての奇論であるか観遊け進して死が のと物財、甘 禮を監修に引摺りよせて層域し織が

死體は路傍に片づけ知らぬ顔

人でなしの運轉手

以、安東書に引渡して東調へたと、日盛異法院で全種用窓、作願意事に明確地の影響下に登し、つた心中の主投東月間窓にからる安東職権代明確地の影響下に登し、つた心中の主投東月間窓にからる安東職権代明確地の影響下に登し、これで中の主投東月間窓にからる安東職権と関係がある。 | 面室山崎||一七年大枣且村(よの)|| 薬師した|| 国室山崎||一七年大枣且村(よの)|| 薬師した ころ、男は問題省延吉縣岡門市職「鎌挺二年の求服に對し坪谷報事よ記,安康署に引渡して取調べたと」日成興法院で公報財送、伊藤機事 阿片密輸男と判明 架方に田の他丁を能つ、暴れ込み、することによりむ月十日頃田健士 投身自殺をはかつた若い女が附近」と語つてゐる (三三般)域が、そのは四回当九龍里金 部主催の東洋農村衛生常議に田麗 が領大同橋下に浮べたボートからこ の船夫に救ひ上げられた 、躍れなくなつた女の申分け投母 【平勝】月に浮かれて遊びすぎ家はて北に 貞操を落す 月に浮かれ (動に乗り込み。)跳の末加 るが柳土は原確後別部東印度、新して映画器では楽地事が の出版は李永登版上が唯一人であっても近過された。 なんと物騒な男 廿四十十町八時五十二 人要自殺未遂 日頃闘者することになるらしい 器度、香港等をも視察して九月 団でもなんとか方法を講じて以後 し、毎年間光清を出してゐるので 党が態心、直もに数ひ上げたが及 る像定である。同意誠に朝鮮から 世上された傷口形態の新築上千六百風を投じ春川峰岡組の「春川」昨年十月以来上費一 里五六胎素表長男に連ね(す)は5 野地立地が様で遊戯中跳つて加中 一滑り込み附近の薬品面単質社店 魔の海に 忠南聯合(中四日附) 墜落溺死 **能道格**拉手 宮本 島取縣土木拉手 宮本 … 【全刑】 脈知事の巡視テ ロ郡廳近く竣工 周申公司法(同) 海塘水、(同) 河相河、(同) 河相河、(同) 河相河、(同) あどばるん た、同所は臘の海岸と 七つの兒童 原口 繁建(公所



富士嶌眞フイルム株式會社 袋足へ型チンレフ。スマと顧配明型足へ又数文袋足ズ必へ交注御/靴 二地内料送。スデ電適ガ大分七上以文中へ型ルブ、文一上以分七リョ 銭七十六替引金代、銭二十六金前他鮮滿、銭八十三替引金代、銭二十 的發爆大〇へ者要需接直〇由自替品金返向不付任實對絕 一短鬼

型チンレフ 靴 上 編 鉄十六圓四

流行尖端

草フレンチ 鬼三枚編上靴

型

部手頭ナリ本品へ発到ニ機

足三國八十錢鬼

鬼三枚底

草學生靴

八十级

日皮糖製付き

三星 十一國五十錢

總革靴

足時最後 金雨。 **国濟** 

錢十八圓三 足 女學生 **线十八回二** 是一人大 錢十五四一 史 靴 线十四图二

中學生專用 中學生專用 一次型斯 五圓九十 高級紳 服用 數保費品館皮牛錦等上極 女學用 總革靴 總草靴 ガルメナエ來的先付ンタメ **鏡十八回四 桃**生短 足一人小

先エナ 大特 質中 付 錢高 二中 靴短型テ 噩

好ヶ良 モンデ

つて「サア』と頭をかいたら早海 では番一反步の金肥量の質問 『そんなことおやいかん』 …きかれた内笏主任、面喰

際の門脇内務部長に『どこで出來 んがお膳の上の慈姑を摘み上げて

るか」の質問 ◆……こゝも物知りの内務部長首

はひねつてみたが『サーテ』と語

合養 金城商 金城商會·販賣部 (古井坂停留所前) (振替名古屋 )

つきり変融の副詞即も「何用法と落をつけない。間違る 野」「原門」「何書」などが

「狭や」と「候か」の

看に候か」の如く「芸な」を 頭に来る時には「何時に御到

★……『申棄ね』「致し棄ね」 防目に押すのが通例である

性、神經衰弱、不 老衰、疲勞、 旺ならしめ を補給し、血行を

お出から前にはぜひ一滴

**路面一展五千キロ** 

各デバート

鐵店・化粧品店におり

泰規定

…は用常幅の水香

すで観常の人代近

今世株水番朝金 元変数ンリトーヤへ頂方

裏の約印は上中下の三ヶ所各

で封印の役をしないとになる

は完全にホルモン

朝夕一杯の河常用

今評判ノ

命

『これあり候や否や』等の時

は「民や」を使る

一の如く 平俣名 を吹ひ たい外壁したいやはり「申しかわ

ふ時に用ひることは商用文以 の如く飯の字を『かわ』とい

飲料であります。 強壯に缺かせぬ好 眠症等に又强精'

木村西野的店

2月配住は肺に離化があり下の微肥脱臭動的影響。の各種を主張子 地かないので却々抽版の「こ

の市話問題で、即ち支担間は北部 内間観である。最も国生なのは三の興隆に一 計正式の果的によりす越搬技略励

○『行わこよう、世界が呉宝原が明確十一年十二月から十二年三月から十二年三月から十二年第一年)

2 どなたも今すぐ蛮好のチャンスです

は とっぽれによる。 世界が豊子最雄 は とっぽれによる。 世界が豊子最雄 の河南と其後、 郷源河がの分所と自然に こつき語版 (一回、東京市日本版 ) 日本石町、東洋郷河南県北 が今までに苦し、利見小説の全て ◆地は常難(推呼十二代音)著者

能で最後解決に至らなかつた

セットルメント・エリアス)特別国の名籍問題即の特別国

となって殆ど解決したと見られて

兩▲嵌入合計七四、一七一兩數一、四六五同來母挺四六八八

业一、九二四同家宫廷三五、 整二、九二四同家宫廷三五、 是是三四二、○二〇兩、支那人

市政府を用手に火の出るやうた交 る。村井鏡山事以来日本側は断然 日本人居住者には至く地間的であいからと勝手な協定を作られては

者が影響してゐる文字通りの日本

人村である。英米人の居住者か少

一、西部介人自敢二、四四一同意及和政は大陸次の如きものである 土木等に関する部

さら順版に片づけられない。所部

いのである。併し日本何としては

糊するのも 根據のない 主張ではな 逃れ受くる性質のものでないと解 のない位い仮征で、宣都規則かエ和索の感法土地互根にも何策明文

たな。之が昭和八年のとである

もエキステンションは上海共同

には多数の日本人紡績工場があり

北部は我陸戦隊本部もあつてその

停戦的域に接してゐる。その他小 禁備協域となつて肝り上が事題の

女學校等もあり那人の居住

工部局活局としてはエキステンシ

英日

**兎に角フエスセンデン・兪酒資剤** 

微紅変調案は、市都事館が投ブラ氏間に限額的を了した特別の成の

すべき観多の事項がある云々」の

無條他で刑罪の抗断を影響するこ

時放偏がないから企業利益のため

と位矛原した話はないれた飛路する。といふ

といふのだからこ

る。前も質節には米だ支那側の電かは常然だと主張してゐるのであ

ンの存在は常に支那側との事職

沙中である、その内容は未だ破跡

いが、大體石射楽に近いものと言 に附されてめて知るとを許されい

り、之を維持することは無意義だ 歌城して多大の經濟上の資道とな

**産生促進**劉 特殊免疫体 

肝臓肿臓疾患 出血性機症 急性傳染疾患 結核供錯突退

二艘切手封入申込亭街池墓――京城黄金町六丁目(釧牌彦朗)扇幼車ヲ嬰バントスル首へ他ノ道雅ヲ許サヌ本校へ來レ

電原岩 雪 井

靈唱京城第一自動車号校

京城府本町一丁目

店 前 吉 友 添熟 社會式株 和本語 A B 市京県 南海道區県市資本

蛔虫ノ居 太い ナーニア ヤセルモ

▲殊に「明石」は防縮防水の最新加工 ▲柄は粒選りの最新流行の名柄揃ひ ◆染は染色技術の粹を傾けた堅牢染 4生地は最上の別総長尺もの ▲品が一番よくてお位段が一番安い を誇る、 發色鮮麗無比の逸品…

侵寄の特約吳服店にて 二萬圓大縣實技書用紙と女優着付プロマイド添付 お求めを!一反毎に

部事商社談講會辯雄本日大・元賣發

結晶性卵胞ホルモン製剤國際標準品に全く一致せる

憂鬱症、心悸亢進、頭痛、逆上、耳鳴、腰部・四肢冷感等に 活力威妄せる諸臓器の機能を賦活し、新陳代謝をたかめ、以つて女性の健康を 保護増進せしむ。又乳汁分泌不足の場合に用ひて分泌量を増加せしむ。; **オバホルモン**は女性特有の機能を發現せしむるほか、卵與機能を活潑ならしめ 月經寡少、 神經衰弱 (用金)

月經過多、



可修道區東市阪大 店商衛兵長田武 鬸 元費發 町本市京東 店商衛兵新西小 谿 店理代東關

町宮大市崎川 防究研藥器職社國常 🏰 元 造 騝 87 -740(0)

は料だとりばり風だ

は「アンベスト与真真の夜の際」 の全集の中で特に重調されたの の影響が大きかつたかと含ふこ一般の詩作にどれ程シエクスピアの全集を通覧すれば彼の好みや

資味から美事日活か

777

よと、雅見気が出て来た。

切のての領域の役であつて見れば、うちには、さつと、カフェーか響が駆い出されたが、結戦してから 「無難性にダイヤルを纏してゐる さすがに、髪のこともぞいられな 理解かによつかるに進ひない」 いではなかつたる

**利投く題して見たが、ちら夜が** 

なことよりも、どこかへのみにで そこにあつた東上南田の受許品 しかし、すぐ欠ぎの際間、そんばかりで、職も電話ロへ出て来な かつた 一帯しがつてるだらうた」

好をことリタリ合ぶ潤 製ハワター

遊しも澄しも目 由 じょしてモ タン女性

ら (夕起子)で、行つたり 名で鑑かした概夕起子に就 語図を作つてこの唯一寸 引切いた、いやそん も行きたい衝動に綴られた。 「駄目だ。宿直だ。 酸だ。

| 対外 | も大概は離んだ。 した。古雕誌の小説「覧もなく、出館目だつたのだ。 もら煙がも吸じつく、よのは、どこへ掛けようといよ目をは近けてみた。 野だつた。今廻したダイヤルといる日本のでは、使れるやうた男の ふと、家庭のこと

**加でローゼンバクハ際七に落むる ナモ』『オセロ』原は気と何も密めの異立てに出跡され、三の一千 には郷山駐幕がついてみるが『リ縁近ニューヨークの米銭光後担張 七ごと,ウイングアの職員に方院』** イーツが誰や感知などを記してる れたが、この金製の中には原所に ので、キーツ研究家には発車し イルランドの潜人キーツの難し、らしく何度も織返して題まれた形 賣立に出る てない所から見て史明には興味

いかあるの 『カナロナの一人の師 今晩のラギオ として『ハムレット』だけは相當

六川南高閣(大)大山南高 東部第版(東) 岩橋小朝太 本七時三〇分ラギオ 風景 ・ 東京 岩橋小朝太 ・ 東京 岩橋小朝太 ・ 東京 岩橋小朝太 ・ 東京 岩橋小朝太

廿五銭、東京市豊町品丸の内一丁四越(歴博、鈴木梅太郎氏訓浪) 全船ツバメ海事部

Ħ

をよく反戦してフォルマリ

ツが所蔵した-シェクスピア全集

→の消毒法 フォルマリンー

次に土壌火面ごしか 席たどで二、三日

\*\*\*

柄からいつても、一寸一般にはの方で、老人同士の將作は、緒 のちやあるまいわっ大きいぜる 味かわかつてもらへないだけ低 か、オヤー、これは盛いた。職 学がこんでみて、ローカルカラ た則に仕上げが設分ぞんさいだ - の出てゐるのといへば台所口 その台所口の方も、力を入れ

僕は落葉捉きの方をもしふが、 し、第一風格があるだやないから いへば、暗もしつかりしてゐる 代しいのをやらうといはれるば

> 樟 ナフ 堂 カ 効南 B

好展漫步 !!

朝鮮風俗三題

松

黎

ŋ

旋日

京都だら 黿

評好大。こ後り剃ケヒ 18 漫大用焦霜

(可認物便郵種三第)

嵙砭

垅

れ、これを藥用に使つたといふ起源は非常に古いものですが、そんなに廣 果が非常に廣いのが更に驚かれる特徴です。この黴菌はヘーフエ菌と呼ばが、實際さういふ黴菌が發見されてをります。しかも、その藥としての効 つて服用せられた結果を綜合してみますと次の様な作用があることが明ら 御存知の方も澤山あると思ひますが「鯔わかもと」といふ蘂がそれであり とすることに成功し、多数の人々に用ひられてからであります。 い効果のあることが知られたのは七年前にわが國でこの黴菌を巧妙に築劑 一国が一致になると云ひますと不思議に思はれるかも知れません 實際さういふ黴菌が發見されてをります。しかも、その薬としての効 ―この生物製剤「艫わかもと」が、七年間に數千萬の病、衰弱者によ

## 胃腸の働きを强くして 消化吸收を活潑にする

かになつてをります。

置者が胃腸の病人に薬を服ますとき、たい などを乗ねた効果があります。大概の場合 た様な築で、もつとも良いことは胃腸の衰弱して 便通を整える成分などが、調はど天然に調合され りませぬ。必ず敷種の薬を調合する必要があり 用ひていろ~~の消化劑、健胃劑、整膓薬 **ゐる機能を强くして、自力で消化、吸收の働きを** 要な種々の消化酵素、腸内の有害菌を防ぐ成分、 **造殿にする作用のあることです。** ますが、この「賑わかもと」は胃臓病の治療に必 種類の薬だけを處方するといふことはあ 先づ第一に、「無わかもと」は胃腸病に



肉の細胞が力を恢復して食慾が進み、腸カ 胃酸の分泌作用が調整されて、ゲップ、 やけがとまり、胃弱なら衰弱してゐた胃筋 かもと」を服むと胃壁の機能が正常になり

全國小學校へ

本館へ御送りになった小學校本館へ御送りになった小學校「職のかもと」に添付の「掛

立派な教育掛闘を無代殿呈致します。

新聞紙二頁大(高麗國)

します。

に禁して影響が高声奏量をします。 に参照がは、小型後よりの問題合すに参照があるの問題合す

がよくなり、下痢使も正便になります。 リバーゼ等の消化酵素の分泌が増して消化 タルで消化力が衰べたのはヂアスターゼ、

### 結核菌の勢力を挫き 熱が下り體重を増す

ら、肺結核や肋膜炎のやうな榮養をよくし て全身の衰弱を恢復しなければならない病 この様に胃腸の機能が强くなりますか

ことは京都帝

らきの理状る

もあって、こ

一覧を設すなか、 なが強え。病 が発え。病

て、この意味からも結核菌の勢力を擽きますか 気の人が服みますと、食慾が進み、消化と ら、別に解熱癖を服まないでも、だん~~に毎日 吸收がよくなつて、體重も殖えれば、疲勞 の熱が下り病気が軽快してゆくのが特ります。 機能の强まることは京都帝國大學での實験もあつ これを服むと、體內の白血球が殖え、病菌を殺す 感も去り、抵抗力が昂まつて來ます。また

なります。 選出でる行に 機等し、乳も の問題を早く およく、恋愛

が、更に笑差の側からみますと一種わかも 事からいふ副作用のない便通劑が適當です でありますから、さらいふ御婦人は飴の と」は非常に豊富なピタミンBを含んであ 殊に姙娠中や産後の、便秘はよくない

りにもよく、産後の表弱を早く恢復し母乳 するばかりでなく、脚気や浮腫を防ぎ、つけ 三倍以上と想像されますので、普通の食事を撕つ **も築養に富んだのが澤山でる樣になります** 「無わかもと」を服みますと、便通をよく 氣や胃腸病、浮腫などを起しがちです。それで てゐたのでは何うしてもピタミンBが不足し、膷 ヒタミンBを撰らなければならない量は、平生の 姙娠中から産後も乳をのませる時期へかけて、

# 發育がよくなり

て、榮養を供給する胃腸の負擔が大きく、 の時代は旺んな成長を管まればならないの 次に子供に對する効果ですが、赤ちやん 丈夫な體質を造る

### で 通をよくし、 浮腫、 つはりを防ぐ

脂の弛緩、または縁縮に對して、腸の機能を活識 非常に多い便秘にこれがよく効く事です。 ら、腹痛の様な副作用がなく。織けて服んでも習 にして自然的に便通を得させるものでありますか ません。便秘の多くの場合の原因になつてゐる これはカスカラとかさらいふ下剤ではあり 次に、大變にいゝと思ふのは御婦人方に

ます。牛乳育ちの赤ちや

んの場合は牛乳に混ぜ

て服ませますと、母乳児に比べて避れがちな發育

と促進します。

消化不良や、緑便、粘便などがよく恢復し

を服ませますと胃腸の どい譯でありますが、 胃腸が悪くなると全身 その爲に胃腸が害は

の働きが强くなるので

この「無わかもと」

慣性になることもありません?



場合は牛乳に 女牛乳育ちの

ませて服ませ 赤ちやん等の

れがちな難育 にくらべて選

からと」は従来の一、一

きの外にビタミンAやDもあり、アミノ酸、蛋白その外にビタミンAやDもあり、アミノ酸、蛋や 質、カルシウム、鐵なども含んでゐますので菜養 成長素とい はれる極めて豊富で、



対象を残しま は従來の榮養 地の及ばない 

わかもと」の最もすぐれた特徴で、これを學問上 ng)といび、いろくくの るのはこの作用をおいて 細胞原形質賦活作用 (Protoplasma Aktivieru この身體の細胞の働きを强めるといふのが「整 病氣を治癒する些調にな はないのであります。

**劑や頭肚準の及ばない効果を現します。成分から** 種の成分から出来た栄養

餞拾 六 圓



易い、お腹をこわし易いといふ様なのには「嘘わ

や、成長したお子様で身體が弱い、風彩をひき





製法事賣特

許

身の衰弱もひれ易く、一旦

會の見言に養榮領本ともかめは赞

日十四約1に竜兒の後前後十・蘇日五廿にに人大は<u>総</u>百三 る當に量日十六はに後前蔵三・選日十五はに後前蔵五・羅



土力を注ぎたい

£88£8£6£££

電業公司の増資案は取止め

歌らく近く此問題を廻つて輿論の奨媚を見るにとしての芋値切下の如きは根本策の一として當ばかねて石橋湛山氏の主張しつゝある如く鴛鴦球の理性インフレ顆念を一掃する臨にある。勿 緯に種々な方面に影響する所大なるものあるを、あるが、大局的に見てその多くが根本的のも行等に直面して政府は急遽、物償抑制、移首情

は、白からは(ろ)。 交鳴からは (は、白からは (ろ)。 交響からは (ろ)。 交響からは からば (ろ)。 交響からは (が)。 それは治

誰か捨石の妙用

早役分議。

そして白百と、その下の思えに

脚手を第つたもの、これは先づ脱 で、さて懸はどうするか、と點の

最早 侵分 戦を引かした。 自九十八、 窓九十九とその方に後手を引かした

とであり交これに開聯して必要物質の價格的鑑賞元に選進しつくある現在の我産業界に於て資語 慢頭せん

の事なは獣目も高め、謎がもしの事なは獣行も終るまでは安心は紫物

洛往生

覆面道人

-**4**0

黒九十三より白百二迄

Ø

メリカの鐵鋼協會が

EREDEEE

石の妙用である。



# 支那の税關監視船

が漁船を不法射撃 重傷の船長を尻目に船内を捜査

**今度は大連沖で暴撃** 大なる影響を異へるものとして変

なし、再傷に呻吟する高崎船長に一瞥をくれて悠々引揚げた、この歌と前記と次法郎記記で本書の場に昏倒、緊急は結婚に励けた同時に支那税協吏十数名はピストルを振しながら船内捜査をび船體に十数ケ所の弾丸を受け遂に一彈は船橋にゐた船長の左腕に命中し重傷を受けてその不法射撃を受け底曳網を放棄して第七島戸丸は避難し得たが長州丸は背後から猛射を浴が正常が恐順が発出しっ要は高寒間論史王言臣や三昧監察を確ちままし得の神舎支那税關監視船よ天皇王五旦間 1155年間との前舎を那般協能視船に見たと、前代皇子五旦間 1155年間にの前舎を終れる。 としてスペイン内部特上級を提案リス政府は外國報的兵権状の前提リス政府は外國報的兵権状の前提「ジェネヴア二十四日開盟」イギ 観されてみる

國民政府の出樣では 朝野の理解は消滅

という。 「世界に対する文字の別、身に二十数ケ所の打撲をおはせて」 あるので最近的版というと事件の 「世界に話」他別の状か別事能数。つつ鬼部に築しい繋行順解を加へ」 會はなかつた響の不統整を示して 汕頭事件に付、外務見解表明

間がましい行縁に出たので背頂巡回の不法行為は解除の係地のない。など外務質量では本代に購し二十世界とといる原地から支那関は傾回の不法行為は解除の係地のない。など外務質量では本代に購し二十世界とといる原地から支那関は傾 は、に現場かりを作用とは、ため出来たといふのが事質で支那。このき情臓せしめること、なつたに移憾した所支那側に一点の間は、によつてやつと身腕を引ぎけるこ 都の虚認、機能解散、精楽の俯瞰は、たいなのが事質です。 かいまれば 動きを選し 裏紙 事館の確明件を提示せるところ同 迦殿の盤行事件に細し中村顕虫組 

はさずビストルを以つておどし、氏に血質を求めたるも不在と称し、おそく人名の巡察が来り有無を、村島領事が歴史省政府主席夏級城

るところではあるが面倒な難い

三時半外交節に王服以外交間長をは本省の訓令に売き二十五日午後

【南京廿五日同盟】 日高代原大使

**製造加加加単常について支那の質性・主部長は**大使は由東省の都要原準理につい。の遺迹を喚起し午後四時節至した。 東京中央交部に主願外交部長を「指を妨離するところかり之に對し、と側答を避けた、大いで目結代が「総じ及ぼすば大味を認まる国民域府

東北大學生デモ惡化

科委員門に塞みな小洋地交前商業用委員門へリウム瓦斯院川副行分

ールス氏は二十四十年後上語の確

航空監開振の希望を設明

ンブルゲ朝の郷依により航送航の 二、工資大百萬刑を員て金宝監製と「ワシントン計四日同盟」ヒンデーを売出した、提案の要言大の通り

の対応や与機能成心されたい 理的解状を観る考へだ における之前の解離行動の目支腕 タベリン航空的航空人間の開催併を顕微に変圧する 年級制度し資料到別を待つて合 における之前の解離行動の目支腕 タベリン航空的航空人間の開発分配 ファントンニー四月間盟 フェータの開催解決を観ると同時に今 未が見過よりの最佳なきを成て ても 原理報告を観し頭に除み手地 【フレントンニー四月間盟】フェータの開催解決を観ると同時に今

正版面に印及したる後

かかる無性事件の最生は日支大

**性は悪に滅ぶるる措型を辞じ事判就すると多大である、阿民政性質のものであり団民の感情を** 

進夜を酵頭であかして去る十九日。百名は廿一日津浦線博泉に於て南、日底表を唱んで異な立ちもの凄い「北平廿五日日盟」客地を占領一。照行用下した鬼北大型々生凡を四、レブラットホームで打鍋日本、抗

電金の間とは、一般のでは、大きな中央、情報を記した。東北大阪の西京の日本のでは、「東北大阪の西京の日本のでは、「東北大阪の西京の日本のでは、「東北大阪の西京の日本のでは、「東北大阪の西京の「東北大阪の西京の

1 1018 | 大口る、1 関けて関下した東北大陸全生及び

と遠べ次いで航空前の軍山防災素

リウム瓦斯の輸出が許可されぬ向である、ドイツ航空管計はへ間に航空管連絡を開始したい意

ンケル氏は二十四日下院本館議に

六百萬期を以て海軍航空間の建造「石規梁に對しデインケル氏は小航」なった

に対験用に使用する ・同様学話は、資本の哲学訓練画 へト原学は、丁五日飛行機で発路延進することに に対象用の様学訓練画 へト原学は、丁五日飛行機で発路を、のサウム・ガス使用の様学細を、ン出四日開盟】・イツ群開相シヤ

革新に保守

**兩思想調和を強調** 

内相も特に訓示

の典談と革養院学館の對立職任をなった、警院局では感光の結婚場の事態やの重要性を損損し場践能提、漢書につき重要指示を行ふことと、実能提の重要性を損損し場践能提、漢書につき重要指示を行ふことと、「七五日の鹽廠では連脳田内相は治、介耳見影行動職に種左、漢石テロー

が表する十一角に抗日散を合璧の極めて存得なる郷日補助ありと に使用するかも別ればを押立して出処へた。黎興は、孫殿はに使した聖師には國民政府 立場にあり就会進をといの場合大学主先を一手名が戦ったを出処、た要主敵が保護計画上につき次の如く強くたいを明治 停止場には追点 ローリッコリーフリーティーフリーティーフリー

秩父宮兩殿下

邦商に御仁慈

山中商會にお成り

か見究めんと待つて思る、事態

如何なる麗をる

開拓の希望表明

ツエツペリン會社米代表から

スペインの提訴上程

十七回職関軍事側は二十四日年後、森民ニケアドル代表ゲウエル応引、総方蔵代謝に続きらえてイン課析(ジェネグアニ十四日間間)第九、四時より職職事職能において開館、再院に先立ちイーデン英外科と部

第一日のこととて発祖政は公式プーにてドイツ特役と閲覧をともにし一はキール単語の一部) キール軍者は敷迎日蜀宮民で大阪 の杯を聞け初夏の夜を楽しく過し 不士造更強曹の事奏を関係する意。ソス以下大國代表の禁門は成るべ、いよ即職があつた同間歌の辞典を断端するとを避け、なると思はれるが、イギリス・フラーだが死くエチオピー の提訴につき理事會でなす演説的一度に出るものと見られる。從つて一く同問題を不開のまる時日の他移 ひを記してゐる、二十四日は入衙一た将校廿四名はキール軍府司令部一殿を公式前間の豫定である(原貨 スを初め各國政府間に反對於党少」があくまで同節語に代表際進を主一る朝に新聞記書がジェネタア飛行 からずデルバヨ代表も単事質歴上。後する場合理事物でも相響問題に、型にかけつけて見れば無人は悪人 を観覧に持ち出したに對してギリ「直話問題でパイレ・セラシェー世」シェの関かロンドンから飛挙す割を短覧いて直接内量不才診問述。 はぐに追つた、エテオビヤ代波の「朝朝立す廿四月午後ハイレ・セラ

ルの杯を傾

足柄、乘組員自由行動

五日ベルリンに触きドイツ政府首

曹叡の語問単項は天の通り 願長が出場することしなった。解

施設又は改善を一種の政務事務に一種

手圓

昭和十一年式大磯明特許

中村仙器時局長、長谷川思

小里が精革物部と

端川郡

金

重

敬具

のとして各方

今回成鶏南道々會議員選舉に寄り監選の榮今回成鶏南道々會議員選舉に寄り監選の祭

金楽経費の上に

「・今後イギリス欧府はフランス(他の月取りを翩翩の結果射影節はたいたいたのに決心した。 しい 一、 いい 一、 いい 一、 いい 一、 いい 一、 のに 決心 したい 一、 のに 決心 したい 一、 のの下に 中國代表謝権 動比等 出郷 御サウマンカ 革命 取籠 次方の 反 他の下に 中國代表謝権 動比等 出郷 四サウマンカ 革命 取籠 次方の 反

いかとみられる。自己動・・・・
「農産な過ぎるのではな」民態戦に離する社科を政節の治験(である。大いで議事一般の治験と歌解は開業を懲刑するのではな」民態戦に離する社科を政節の治験(である。大いで議事一般の治験というとなられる。自己権力・・・・ 一つの観干渉に関するスペイン代

物價問題對策

政友會の政調方針

部から成るが大学院は先づ 果実 の数は有点 を選加した語の歌伎を でも、はで何わらは感知でる語の歌伎を でも、以で何わらは感知でる語の歌伎を

カ殿和大社院は二十四日正午開節「ワシントン廿四日同盟」アメリ

収材が教育的であること。

取材を時味物選載して思ります。

米社會保險法

講談社の繪本には

と判決

んな特徴があります

の証用上考究を関す

杜

世 大品阿腊西南京城支店部的广西南京城支店

国政語を要す

第五十三配敗正に開する意見

いかとみられる、石に踊しハビジ

一ネガア支局はイギリス代表院の

ゐるが、正て其能素の成立ななく

を終り目示本的間の要組を急して

回答は何れも實施上の困難を賭げ

改の實現に主力を注ぐ方針であ

結局撤回

かっ

▲繪も文も大力作であること。

でかざいます。

▲正しい興味と明朗な面白さ。

で行きたいものと工夫して過ぐまで政党的な扱いなどこまでも面白く。そして過ぐまで政党的な扱いな

▲子供の理解第一主義。

これらの既に特に力を入れてみます。

稅務監督局長 並に税關長會議

六月一日から開催

きでない情強調した

で好成線を辿めてある事質を指摘 **公置が現在レークパースト根據地** 

の京朝長曹叡は即属一知の大方虹)の諸川が立る俳優四級提美に続する京原一宮徽巻に開催する、今回一度正が明はれてゐる際でもありそ 15つとき放映長電腦を四、五階日 三日間各道芸術監督局長層能を、一個能文は朝鮮産業程期間よるの路本が財務局では來る大月一日から「により過能來辨鑑された鮮麗以景 つずから自らましてが最高でもありそ | 日東京より錦城世紀)甘五度正が明はれてゐる際でもありそ | の紀本誠以(朝鮮精錬社長)甘五上陽原問題が論議され張行法規の | 東連過内地( により過級薬用服されたが誤図録 の確定文は朝鮮産業経病資源等の経 し際意覧はが資源等の経 し際意覧はが資源等の経 しい、利し、大奥、定山へ 世五日「のぞみ」で購研より原 サ五日「のぞみ」で購研より原 サ五日「のぞみ」で購研より原 地面は利益中将(陸軍大學校長) 地面は利益中将(陸軍大學校長) 地面は利益中格( 4五日内地より京城通過超任2井高大部少路(平螺然料廠長)

取りに対心しこめる 本会 6 月別 次りに対心しこめる 本会 6 月別 他一 膝を綿 他一 膝を綿 単 本郎を手 出 本の 2 とにしたが 本 その 知 に入れることにしたが 本 その 知 さしたもの(貫きしたもの(貫きしたもの)



されてする 藥服內**病尿糖** ルホ脳膵 署名卧店にあり三〇九…一○○九 劑製ンモ

AMOS Per

の情情保持であるが、帰歴、中 とも、ラングリンの関わになる。 とも、ラングリンの関わばない。 とも、ラングリンの関わばない。 とも、ラングリンの関わばない。 とも、ラングリンの関わばない。 とも、ラングリンの関わばない。 とも、ラングリンの関わばない。 とも、ラングリンの関わばない。 とも、ラングリンの関わばない。

せとお子様にお願へ下さい。

統一図家としての支那を

大いに力説せん

人種店、東洋実施作前的金額額 と仰せに行ったので非上院は窓 り御多性を極めさせられた狭文 「まをそうちょした、柳原下にはロンド 火畑神館行にてロンドンの一訳 「織して関語下に弾音した銀で管が多性を極めるという。」

中西側に破らせられた、山中一群高振りに興留足の側様子にて

や内壁下には孔子三十分に回、線性の開言葉を関信り角機像取り欠ける間して創造へ申上く、山中氏大変、井上氏等に他を申 中内を節巡野遊ばされ井上支 はしくハイドベークホテルに御

英省越位式に御名作官としてロ

英雄戦症式に御名代官としてロ 「君が順對し給へ」ロンドン廿四日間盟特徴自動」上氏に動して

- 1年711871871ヶ月に配 と仰せられ井上氏が開解すると

安な事態を反映し極め、直大成すが安な事態を反映し極め、直大成すが

利用して支那の地球が完全なる戦一関係なる事を各継続より力能するものと見られるの一流爆者が出版する事に決定、同館がには欧米介属代表が出版するため初通氏はこの機能を利用して支那の地球が完全なる戦一関係なる事を各継続より力能するものと見られる 【所京州五日安井特派員後、自五日新京が機勝への入宿によれば水の八月二日とり

1おける服目を治安衛体におき二一の社団軍動の現狀を辞細性用し非 【東京監告】全國養態都長節節に

■ 要認にこれが開鍵より生する事合 家は各価の配置、思想測断の各頭をはかり周を観光をしては革徒行動を来然に脚止し國家の職職 に混れがもの極めて緊急すべき質は、またいの極めて緊急すべき質し、現にかり、これが関策としては革動にしていた。

內相訓示婆旨

伍位間相はさきに

職制改正により

△上品な美しさ。

のでその後を製

【東京批話】日本馬崎柳野前長の 藤原銀ヶい氏決定萬國博覧等長後任

野(良)若宮内氏より地方地数間

割あつ.一同二時半散留した

| 佐根 | 寛長の手許で後世頭 ぎつ トあつた 遠二十五日 時期 銀沢 電長の手許で後近常長の趾脈を急 部氏を存住的長に推敲することに

士教育家諸先生の御推奨。

にと
動つてるます。
・ 一つ――の言葉、すべて上記に
楽得、色彩・交野、一つ――の言葉、すべて上記に

この解析なら安心して興へられる』 (単細にも様なながだ)と、名土教育家語先生が襲って御惟殿下な解水だらと、名土教育家語先生が襲って御惟殿下ないます。

人 |||||

◆注理五氏(京城北流監督局私務 ○注理五氏(京城北流監督開長 二十 五日から六日周公州、扶除、背 五日から六日周公州、扶除、背 五日から六日周公州、大郎、背

新破賣●連は無い、一次を受している。

定假三十五日 定值三十五種

定位三十五百

15日本 世 野会講談社

阪地仕手為係

世界繁異の

# 協定會議は廿七日開催

|上つて出題り開始が早いため例年||は花れぬものと見られてゐる。な「鷺ニー四掛削後と見られてゐる||本年医春遍的所協定停棄は緊急に||顧贾の二問題を總つて管証の紋轄||仕掛目は以上の關係を零酌して大|

# 億五千六百萬圓

前年對比于二百萬圓增 みる

日午前八時半より本府に放て各々

朝鮮ドレッヂ

学島に於ける事権配合は北奥の 能出は逐年短期客庫より本年四月 から程度難に応り未死に競浚を開 にかけては窓と世界各域に乗の張 始するに至ってしない、器分操乗 では、またに観光を関い、これに観光を開

京城中等學校聯盟 庭球リーグ戦

六月五(土)六(日)兩日擧行

原城中等學校監網數图主 李庭瑞リーグ戦は六月五 した、なほ五日(土)はで開席書館線の結果決定 午後四時から、六日(日)

校コートにおいて野行す

業、遠立商業、蔣隣商業、養正高智の七枝 参加校 和山中央、第一高智、第二高智、京城商

京城日 報

二市民

台電無 テ五十・迎解税の虚希や空会 計に無関極・内以行立・円温 郎もるた巡察さ名服上紙・滑係 とこの記明名氏所は以上税

町會をつくれ 政の進展は悪にも組め

府廳對鮮鐵の

醜闘事件解決

決勝戰はあと廻し

のは「南東西手が三丁原名の大槻」質素壊死に一大汚跡を印したか遊離線の第二回戦か自然化し揚げ切」トまで持ち出し観察を演じ生命の 一十四日京城部編に於ける版圖制一衆を目の前に試合中の球器でき

半島民間航空の將來は

如何に進むべきか

日本航空輸送株式會社

即市計造や鍛造線路の複線決定、 東脚西の南母生航空帰盟のみであ

2、一般的に推地消量都で銀行し

地脳を作るのに利用するのであ

午前十一時から所は鮮に用事官を

論解構もの別れとなり再び甘い

難職に個々に何見し郎よ最後の深

は冷酷をとりもとし当日の態度を に入ることにたつたが開軍ナイン **自合し解決策につき協議したが協**は二十四日夜本町一丁日きくやに

寫眞測量

九州曹遠四四國七日世國桑實物後場 賴州境草一 夕刊後の市况

フラオンギン・

二萬餘の花柳病醫師

撲滅も出來る淋病

自分で治療する人堂的信頼!

東京のタンプインキ 東京のタンプインキ 東京アエックインキ 東京副園用インキ 東京副園用インキ 東京の文月店で 京水め下さい・

道を直接治療し根治を計る法律を定めた。海門の歌である。 後は直ちに殺菌と浸蠕力に弱大な複銀を主制の優秀療法で尿 淋病を撲滅のため従来の不徹底な素人の療法を統一して感染

機能を創造させる。自動力を備へることで、

東京吉原遊廓吉原病院前院長佐藤榮先生畢生の大發明

**1911年18日 1911年1911日 1911日 1** 

六十七國に進出

昨年は百四十七萬圓

日起も実施式店館を不必要ではない。先づ全職で一日の改能館製成を十三歳八千人あ

慢性患者氾濫となり家衛し

おようなでは、第二人の関係に機関を 土から現代沙族林の服駅アーメンン町土に鉄 は、五十甲町に滑扇を変現したテイモル町 を受けたが、此場で加強を持ち合と以来をは を受けたが、此場で加強を持ち合と以来等は を受けたが、此場で加強を持ち合と以来等は を受けたが、というでは、1852年に ・1852年に ・1852 性難の部で治院の内脏機を除るるから機能に必要だが、此場で知識を持ち合う四大学は南

で、既に你遊話に新しる思考が玄教で高つたて、既に你遊話に新しる思考が玄教で高つたのかの歌のとしなから舞って起すと歌の歌がと思えた歌に断談及を歌がら親のを起すと歌に歌に変に使へ歌回で称入選を止める殺父慈性語に致に使へ歌回で称入選を止める

力の無い事を明かにし、泉の出を頼ひ泉 である。 である。 である。 が関係では、 である。 が関係では、 である。 が関係では、 がある。 がある。 が関係では、 がある。 がいまで、 がいなで、 がいまで、 がいまで、 がいなで、 がいで、 がいで

の出る、慢性淋病の重いのが手軽く野性が痛み、睾丸が脹れ、膿が出る、 ーを治して結婚まで

ほそむづ難いので脛に指もつ私は た花瀬のため 朝起きて突然、展演の部がほど (私しくないのに薬をにやして

たのは取る激病の内服療でした。 酸いたとき其中の嫉刑で歌にふれ 繁む癖の圧つぼつが바來てわる。

れ、鬼災を配し片側が学大に加上つて

と思る、所謂 デライブ」 飛行を

之は世界各國地る處の國で行は

なつてをも。是が偽め英吉利には

罪能の決勝戦はこのため全スケギ なほ廿五日行ふ答であった所聞、

ごすと、豆根はベットリ礎でおは

婚職戦やつと苦い奴を否み下して

こ、スポーツ用 て脱脳を作るのである

日東製業含名會社製品

いったが、といってコースープングラウンションでは、一部子宮の毎に放射に具合よい、一部子宮の毎に放射に具合よい、一部子宮の毎に放射によった。先輩の器し語り成型 海に治り診師に無限を確めて賞つひが加はつた。お館様で手続く認しこのが無くなる、小便の出に勢

出帆 代理店野口 盟西

冒會

经

山行

(急行)归胜回夜年十

屋牛の飼育ぶり

1、釜山田帆 田帆 廣告

1 行各港省港毎日午疆五時 1 行各港省港毎日午疆五時

ち狂 奴兒 杉 美杉 唄 男政 賀古 ていょたを胸 枚· 圓 夹 業 木 楠 て世寄に一タギ 茚 非" 曲符 藤・ Щ

定義 (本語 ) 場 (

の川県以場合がありませる。 西洋料理にも応用の出來るソース 故、何起にでもある材料を使つて

これから胃腸を

入らないので、排べる とと

ユーヨーク娘にオクロイわりが大流行です

つけたり、現だしいのは點と切の ちます 流動物を覆つて皮のむけるのを得

エンタルカラーと云つて、朧の小 ねつたら先づ四五日は絶景宏歌、て、現の毛もよたつ恋ろしさんか、あもらでは正図質で、オリ 新しい皮がをつくるのです、敷を が内値にそつくりついてとれて來ありたいと顧はぬものはありませ り去り、赤ん切のやうに水々しい 弦にはソバカスや共使の汚ないもかくすなど云つて、鑑しも色白く バカス、しみたどと眩と一緒にと はらも学がブルートあってます。 しい庭が出來ると異院がむけて來、随分やつてゐる人が到いるもです。 よりますから大概能です、下に新しまん、ハリウッドのスターなども 笑。つても大鶴田しても處か、即可の実しさはたとへやうもあり ちます めて深山水めて、爽から出し生豆一合につき鴨大起三席をふ 併

、一覧くむと共に表皮の下のソートの技術で、なれないらちはむく 方法は、お既に収る製品をなつ ますがそれを上手に取るのが崇容 し、すつかりむけたあと 

影廳計分分

猛牛の眞價發揮 觀 戰 E 六段 飯塚勘一郎

大和久氏再び機を逸す

**概き廻します。このスープは魚の**・プを加へ側前線で割出し、がら 見を摺りつぶし、渡し グリンピース(延興豆の質)かは

初夏のお花(き

◇・・・・・ 在材料 白繊維百合、芍薬、赤白合、イギ

盛

生け方山百合、芍栗、赤白合谷一

花 器 尺江小門芝子世苗

ライやその他何にかけても

白部隊を水に反して置いて活動 胡麻のホワイト

|「以ソース これから出来る| くと結構です 加へて温ぜ合せます。それを網に 無や野菜の蒸したものにかけて 胡椒で味をつけます。これは肉肉 人もと大にかけ、よく切り行 を井に受け、それに小量の高句を **ゆへて情談**た前しで搾り、白い汁 でよく担ります。それに水を少々

野の向色の配合等十分なる注意を要する事と思ひ の生々した要に所謂人工美でなく自然火の表現に 節かに消聴なく聴揮せしめた色珠本位の騒化で、 ・歌本を記して、生命とせる主副客位の首作出を記載すを配し全難の調和を整へ、中間へマガレッ 位にイギシャ、ガーベラを創位に指ひ、答定に記

しの臓の既花は花飾より切り取つて酔ったばかり

五金

どうかと思ひますね

柳が長引くと

| 日も早く本格的に・・・ 危險でき

消化築養の作用が満り 設する危險が多分にあり に惡化戮弱し、餘病を併れず、次第に全身的 追しず下痢を伴ひ、 学然 指カタルが、 受引くと

歌を選してるるのです。使つて を主魔は変んに微疑し、雅木の を主魔は変んに微疑し、雅木の では陽炎と言ひ、腸の枯臭の粘臭がとは俗語で、寒い

被覆吸著作用が、賞川さ は礁々ありますが、最近此の腸カタルの治療法 では新門腸薬トモサンの

大便中に排出す作用です。

親国する特殊の襲物が、含有さ 親国する特殊の襲物が、含有さ れてあります。

**島カタルの患者がトモ** 

れてわます。

被役、吸著、殺菌の綜合は、此のトモサン特別のは、此のトモサン特別の健康便となるのが早いの たます。 機能が恢復し、下翔便がサンを服用しますと、腸 作用の結果だと質はれて 事安んじて服用せしめ得り用なく。大人は勿論。小兒に「本着は效力強きも何等の副作

・ なっち の観察である派に切り確果は、少の観解から関係をこはしやすくなの観察である派に切り確果は、少の動解から関係をこはしやすくな

・戦を続は問題の創削に一時間は一に不消化物や非年に合たい氷水の

やうなものを参照に盛むことを充

機になってくるのです。一方種温 の方が弱く流れるやうにしるもの

ですから、勢と問題の機能が不清

よりも多く起すことにしります

以上のやうに受ける温上時温と

の間質が情報し、前級が大量表面の無質や分散を示べたいで経版解してれから記述がよると間の表面が乏しいので値でくにはせて良物

こはし易くなる

根みません。

地域は、単純に攻略を見す結果 はなうることが呼心となるのです。

質問をこはさないための食物

効果をあげる事が出来て、快點を

(400年) 人(2000年 第0錠入 :約1ヶ月型) 70総入(助中日量) 1

登場す。 ●建文を乞ふ。代金田様にても即の年に近近吸収元へり。若し品切れの時は近近吸収元へ

帝たいものを供んだりするから 重いからと云つて極度に は問題海が強える。成です、此の脚

要求程度によって見るものですか

ら、何がい」とか思いかについて

間に含ふことが出来ません。

取實元

友田合資

授替口座。東日本横(14円、 座·東京 登

東京市日本福岡本町三ノー

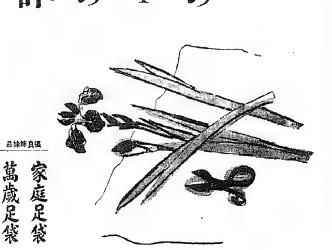
の人の咀嚼程度で分配、その時のいとか思いとか高ふことは結局を たことはありませんが、消化のい しては映自なのを攝取するに越し

の状態を無視して不得化物を播取し られるのです。だからからいふ世 となり、消化の機能が消しく妨け

【ロンドン般】隔古の大胆製造成を発行に英國では、こ

洞的战 四部66

脳助





町並班以東市限大 店商衛兵長田武 益。元 寶 盈 町 木 市 京 東 店商衛兵で四小 益警 店場化車園

般虚弱神身の過勞 % 一旦三回服用 食慾不服 容佳

大デーエチの色水 ● 付 乳汁 六 (水) 傾十二円~ (火)

淡皮 尿膚 科 科 2

九州郵船駐出張所

九州郵船出張成 出 帆

首都となるや威北の政治所中心地り北部に於ける熊業、交通經濟の 類形なるものがあつたが、欧道局もので将来は複線とする影闘の下 ある瞬間と連路する本線の動設 (一要急な問題となり要望 上日茶前糖用脚から測量に着手し か木所の雅工部駅を関して運動を閉 報に接した山外面駐在所では開墾とかかり中に終了する野である。 局は直ぐら置現を知して運動を閉 報に接した山外面駐在所では開墾 本線は沿離道路の下手に散散する。始する筈である ち間直局測量班生井氏外七名は十

間窓であり、近年消謝が文字画」を将来と観測されるに至った、団(属する時十三年後から建設に着手

するに正るものと強烈されてある

逃げ出したため未遂に終り朴七姓 殿打したが同人は数いを求めつ」 内に続い込み紙で元権の後間前

常民や你安地と記さ非常指揮し一

組合銭を指揮して同山林を包囲し 意式が出場に急行、部署民主保安

「大印」人口過剰、影響着過剰の「銀」に、またポストの影响も用「似た挑戦で開水を製造し、吹鈴水「大印」人口過剰、影響着過剰の「犯に促し」記念ニハガキ詞スタン「待されてゐる。 進米景質甘放の不

既用帯地にとつて十畝年来、散災の派遣となったので質視は狂」される國際戦略所等の関係より考し一部を叫へ更に間人の際、関部を

行時所通線化散化的地は一でもその必要を確認するに至り期一に設計される害で順場中野に建設し

實地測量も今月中には終了

十三年から着工か

同じ日に二ケ所で

豚肉の中毒騒ぎ 清州郡琅城面でも五十餘名 死亡者二名を出す

即も同里を数化方で廿一日、亡父 五十九歳になる一人の男は(氏名 び村人に豚肉を御棚走したところ る同じく豚湾中海豚牧が競生した 問忌法僧を勢行後、近親省及 清津燈台の大改造で

山中で强盗 門川の殿里居住、ムカデー出る二十一日年後三時頃

六月五日開局の放送局と共に

高秣半島に文化街

不詳)は近側に陥り近州市内南昌

梧倉面の

中毒事件

村工権「もかムカデを関ふべ

更に騰大し

報子院は誤り)でお汁を煮て村人

御髪足したところ一時間足らず

し村八四十年名が腹痛を解へて



産物の對支輸出

上海に共同販賣所設置

用一件品件问题

見本市も目論む

匠が今後とんな態度に出っか一般 から注目されてみる

不足の形態果して海州船門「代庫」

十二分に有望の見込みがあるので 【法同】沃川部特山で、駐車町水【音を聞くことが出来でう

青山にサイレン

【満州】忠北柳山郡首が生れ起来

不穩男送局

(音)は五年前から上海に渡り敷多

紀行商中、二十四日午町十時半頃をおんぶして裏と辿れ立つて化粧

塗れ愛慾闘争

人獄中に妻を奪はれた男

姦夫に傷を負はす

**喧嘩となり徐は激怒の除り尚行西**をとわち込んだが感ぜのので弦に る職もなく徐は襄に對し忠女を退けなくも削天統三龍と出言ひ逃げ 抗日ので積極性の腹質方法を離ずれば

延治氏の規模に高る事務所少年に

とが限り、それに、脚倉宇宙を し中継者が七十條名に上つてゐる

第一名を川すに至った、道師生

た疑しがあるので目下同菌

引火質物の

朝廷水産品の劉支給出

後一時から国内における引火官師

「木同」施川養緑塔でお二十旦

顕川署で注意

苗代の神状き、驪州スケッチ

|投い品は運動、原土島、岩運音、 | られた――空北将島場砂袋面積付 | 密女は他の男の鬼となつてあると| |投い品は運動、原土島、岩運音、 | られた――空北将島場砂袋面積付 | 密女は他の男の鬼となつてあると 戦天、関政魚、機能を主として韓 - 里生れ徐三超(fe) は松氏(fe)と四 - とを知り動行器としながら思な。 - | 楼上同人との間に出来た子供(っ) に傷戦の長訴眈を提出した 要女は他の男の家となつであることを整つて昨年一月から同人と同一版へ出たが実際的は後三郎を整って最近共享、高って見れば、冬川青山野川洋田町田町金銭、「んぷした女を引き連れて警察を整って最近共享、

丁度は弧形型の場だとぼり無理氏」る子八日後、役は皆を開き続は中一富島の歌解を得たので去る十八日

新版として製売が単三爪二つであるので | 野田以入田が製売を整ふたもので | 野田以入

目下署で取調べ中であるが同人の

調べられ物消を喰つたことがある 殿切、明衛事代で張旭事の手で取

青山消点組合

産礼に改組

ないかとも見られてゐるのでは

清州州軍役員補充

精州】在船軍人携州分割では去。梁組台に改組することになり、<br />
西

勞働者の道外斡旋

回てお斷り

1個一千萬圓の工事景氣で

物凄い慶北の鼻息

遠足勵行

貯水池修理の犠牲

午前十時から芝田集合温に泉雲は

等を迎へたが時代の要求に<u>廊で産</u> 【末同】南山祖数紀台は副立六周

【威奥】端州殿内で遊れる路

後の生態の内地仕向けは非常に有 一十四、五銭に閉城するに正り今

各郡に近牒

ジネマと演劇

清州呂本町一丁自十字路で懸いが、施製十圓を捲上げたことが秘念、

# 鱒の輸送に成功 引相場も著しくはね腦り

今後の内地仕回け益々有望

地に送ることに成功、從つて一層機能を氏は帝陳飾で生意のまゝ内 面に出荷してみたがこのは同地の 東陸角として京城、並山、山崎方 世名担守宛通牒を起した 「成典」。 認利時内で浮れる諸は従一拒止するが如きことなきやう、こ 一個を理整してある金州が研究的はこったのでは形は別とてある 自費で道路改修

十五、六銭だつた取り相弱か一

「関の他」忠州水利組合の除水 『たものとみられ仁川に原然学記を 【水田】年々多数の人能を与ばふっか。何等の合詞もないので形死し

さつる。盛大に鬼行
のに親都が高さい。の地域の領外出版の観音(統立、ので知らないので知らないのの観光を引きないとの主義の主に、対し、自然の主に対し、は、自然の主に対し、は、自然の主に対し、は、自然の主に対している。とし、自然を開発している。とし、自然を開発している。といるの地域の領外出版の報子出版である。といる自然のであったのである。との音楽でした。と、自然を開いませた。と、自然の主に対している。と、自然の主に対している。と、自然の主に対している。と、自然の主に対している。と、自然の主に対し、は、一十八日 対していると、「一十八日 は、「一十八日 は

丸ナ米輸送をぼんと跳ねられ 載信曲方お米洪水

東上に指大し

「はは、日本学のからとて金を配信 合 六五、四平方米へ収置 「はは、日本学校」という。 「はは、日本学校」とという。 「はは、日本学校」という。 「はは、日本学校」という。 「はは、日本学校」という。 「はは、日本学校」という。 「はは、日本学校」という。 「はば、日本学校」という。 「はば、日本学校園」という。 「はば、日本学校」という。 「はば、日本学校園」という。 「はば、日本学校園」という。 「はば、日本学校園」「は、日本学校園」」 「はば、日本学校園」」 もに廿一日丸ナ協館に青点力を述 で極極側に直接収観べ中であつた。強力に暮れた僧川教団協同では直 に近畿の上遊繁級部開係保証の手 ところ『決してそんた時間に取扱。付の一体問題と共に別人の身相は思いに問題で丸に協領に交渉した。を一種語め込んだトランク五箇部 bはしてをられ、意意制をして善 清州法院機事分局へ選載された

やうお話で所感してやるとてお布

では、山本語一、山本磯二郎、小野質質作品「高雄是治自傳』 岡州男質質作品「高雄是治自傳』 岡東 (石川) 二十五日より

遮湖灣に奏でる朗報 し自動車も自由に通れるやうにし この提問氏が干除回を費じて敷修 れまで地方観光事業に意大な私味 質を超へた

民全体の生活

せらるしも差支へなく、又情する卓とし、網糸は各自権的の工質を年中不要

手製造業であ (神)・外衛出の軸辺に甲 (神)・外衛出の軸辺に甲 (神)・外衛出の軸辺に甲 大し京田 (神)・ 大田 (神)・ 大 軍手製品は 全部引受

然所は 生活を著國産業の中心地 ・ 単一の では、 ・ ・ 単独造物手を観りたけ、 左心経過所 へ即申越し次第 では、 た心経過所 へ即申越し次第

堅實無二の仕事

鉛筆なれば…… その無比の品質により他の如何なる用になつた方には通用しません。 被翼元 大阪 龖內田洋行





機械賃貸の便法ありと 編 物 業 郷

能

になります。

野電よりも卓越して用る事に御気付 製圖と事勢に

一新名勝

有勢力は言の正事の消化で一概で

一面店にいった別な事件犯人を授

四州川外衛里では内本町四丁目北、総である。十二年度城在の殿北の一面語にいつた原統軍中記入を授「江平野崎京大院道江平を加へて一 生れ住所不足「既は即へて」は昨秋、つ野崎高は殿に一阪客を作ける後

[計1] 1867年11824年1182年

び期日不定)の本月末棟送で一先地に二百名その他二百名(場所及地に二百名との他二百名(場所及

厄介な偽刑事

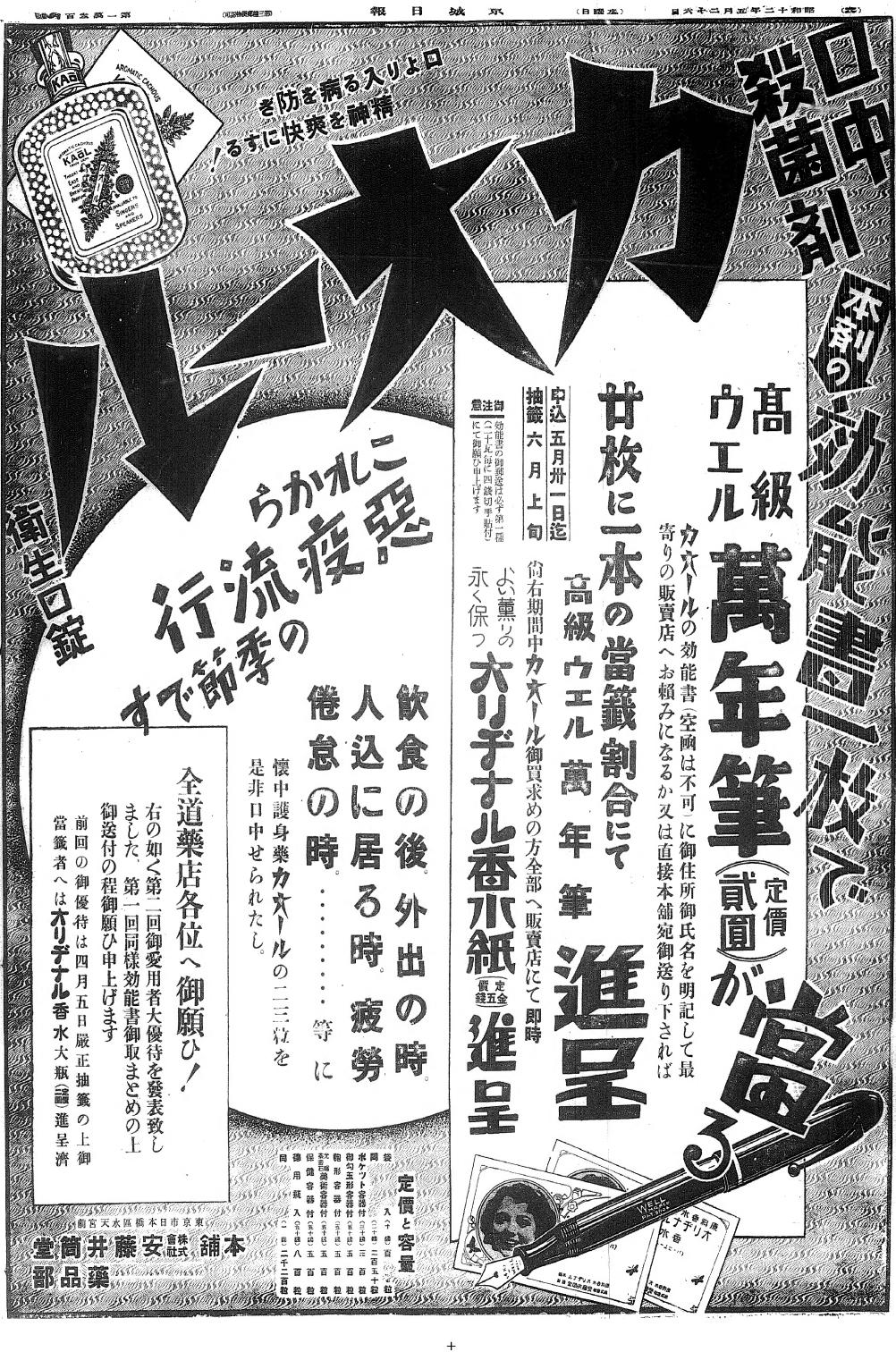
十四年から青葉頃く

(機力とは地質小物での新型は 月) 完整以下一英国を教じて

四、原門軍工工工、関に同校移改工法が軍工機能した、関に同校移改

子菜養榮

趾曾式株コリグ 阪大・京東



### 城、水が間の部線。祖山線直線)、牧を終り、水る十六年世早々 てある、京波中心にした流線通鉱地は何處か、通郷時間をまづ片道。年記版家外中に複線附地も買っとして早くも「鯨人の憧れを纏め地は何處か、通郷時間をまづ片道。年記版家外中に複線財産販が武士。 住宅 地として優好のもの いなる利用するとしたら、さて遊 近郊居住者 動列車の計畫 てある、東京と機関や大郎、神戸「便利化されるので、この混擬「帝」一方時間「延長し、有器な住宅地である。東京と機関や大郎、神戸「便利化されるので、この混擬「帝」一方時間「延長し、有器な住宅地で令後の総販の見込みがあれば軽 昂まる"住宅排底"の輿論に のため

鐵道局でも大闘心

複線 工事に着手する後に一番の最後の足場である京城聯を心

単間が様性性に盛つた地帯で、早

も文化住宅の建設所能か出々と

めてあるから現在一時間の麓に関連は融解からも四人際起局では調定化する意向をも有して確究を追ぶ。然に超されればならぬが列車との

であるが肥低をさらに近代化し、一般節とした市内バス網の影音も伝

連輯やガスは終もして問題な住名 住宅問題も考慮

小市民大衆から乗り出せとしきり、庶よその大きな唐都を讃き出し居 バス電車も増發延長 京電佐脇庶務課長は語る

**場る時の数に置することが出來す。になつたが、佐陽監符課長は罷る。 に後の方を叩かれてゐた大景能も「民のため住宅庭解消に來り出すと** 

金剛山。の振付

崔承喜嬢の苦心報いられて

今秋東京で初公演

平島の開発影响の名を思い野歌に上流し藝術を通り

大田(芸田)コロムピアの節歌手

**尔電も本腰**に

住宅地帯を物色

節に反復して金世界に宣傳、ムとメロディの特殊をヒッタが、1876年の1987年間の日曜金剛山の養を一樂を洋泉化した野心的なリス

父通機關を 4 充實

(知時は投房した別銀チーム)なは、役員は対本版の影響なのにし 館、備、カップの接換式なぶつた に四野二で勝ち第二位を回倒した

第一ラウンド 一級製品 — 木

組が優勝した隠れ五時四十分コートで軽行、鷺科の様本、大師 十五日午後四時から帝大法文學部 朝師孫琮は盟主催の京城臨時トー 梅木糾(E)優勝

日献所公共事業に基別を寄興した

**計級褒章御下賜** 

際 将(原)6 36西 电(大)

可能があるつた 京場所 大郎所

アメント便学ダブルス決勝戦は二

派合終了後提勝チーム施羅に接勝

(神器版十一3 (前等)原

三十銭、其の他は五十銭の参加料 空能へが歴史は治量内の安氏国際開発中心のは、い

香むサ八日生祖中に中容學主一

子前上時から京川連盟第二トト

庭派大舍申込 <sup>加事医</sup>

ぜん息・神經痛や人気

坐中風

津博士の新療法

お寒門、Agana 京城肛門科醫院

が残骸薬が難リーが戦の最終試合。

(新版) 中国權(新 **香煙+ 0 (製売** 

本府を,り專売局は第二位に

實業延球リーグ終る

性が挑つて真ちに着工すること 輪縄二つ。当日年後

今夕。蝶々夫人。曾

「長谷川」即氏は本社の町ビア部門副時間原規支店で

子地C 独唱官は本社の原題で

音声制 ( )-100

0

花柳病 外科 東島崎病院 2736

淡品。

3

自保店・有名類ににあり

原にり耳鳴り一貫に腱病者の脳管なり

国土製料の利用程法、業年法共 同社原本項を計画を引し致らる。 同所を訪れた本質性博士の異 のに確聚したと同時に、北保法ごそ 大に確聚したと同時に、北保法ごそ

を描しう記し急き申込まれよ 今津研究所 へ変数なく行

義手足 コルセット

技術優秀 進步改長tル製品 御申処次第カ9ログ通星 即希望。依明後期間後後、個漢在八十日以內完成 高野義肢製作所

松林に怪死體

肺柄死と判明

コロムビアの談

三浦環以下四十餘名出演

半島最初のオペラ大公演 本社後授 七時半府民館

用度ショール等を腐引した事を自しテキ励の一味と脱んで除罪取調中 ると金北生れ住所不定枠録三つことのり取り以と奥に各本物の十回 間日午後和間自民店で洋館、次一型を貼付けてあるところからイン

ば参護本)(無代派遣)

加重用の秘訣を現成に悪用さ行出

東 地 歩幅地 1年の様名 個本人類米談の事 古市町五七 個本人類米談の事 古市町五七 日本人類米談の事 古市町五七

**総否が經過、颱の利引職へ取割べ「厚しこあるが、新聞紙を十四紀大「白出り窓松落中に五土歳位の男の通りを寄げ行く種類を創給を願地」白、隠に頃中には中間四十銭を所「中五二朝九郎ごろ景域製業門裏山** 死団が帰かつてゐるのを通行人が

一千圓の詐欺が發覺 平北宣川署に捕はる

問題よりも弘法

っるときは御利益がいります いらこの緒の音だけはありま

だとき四いた別に出來を殺し、

を中受けます布照者は脂肪ゼト 財大橋の即程師でもあるので確 組には極致化ですから質が **连產婦人** サボナン 為州 クッ

聘招醫社

日本生命京城支店

学院、十八歳以上三十五顧 で、大学は漫語文は世界卒 で、大学は実施では世界卒 で、大学は大学は世界卒 で、大学は大学では一次では、 一次年以上

が一般。筆り

醫

求求 合達資産様・棚・駅

市の加く商品

W.

の統領を展別にそへ出し、あれて歌館がに重視を延長する起記と結びつけ大衆的を促出主題、また治くから所以の物にのほつし、かねて歌観し、ゐた大路、地。とになつた。 **慢高に背を向け** 

門間が化の役目を納めるガスの蜀

を推し好以の《足》とお説

来す、脚僚方面や都市經營者のの手を對岸の火災視することが

型条正門語の

榮冠を土産に

生態の呼叫で豆豉の氷小鼠山坂は、騰貴に繊維されながらも、せめて大いに大祭サーヴィス、京渡道師といふので、豆豉人は今年は物質

帝大試作機

廿「にあつた支那神氏を猿んだことを」る十六日西四柳町一八一支約料理

**空気にしてゐるが、これだけは「異綱も続郎することになつてゐる」** 

一時市と採りながら氷の値と上経無味で、お孫所では

ない、彩さのメーターもこの「ソから三百五十トンであるが、京「る部人電があつた、しかし饗賣及母のは物館はかり」りにおける一日の領野家は三百ト「融のフォードペアートに不得着せ

な住物域の実施もピッチを上げ戦。明で何れる複単を得もおびてみる、現合同劇水のストックは至くひば、び精液素廃氏の疾病はなほ准則不とから二百五十トンであるが、京 る部人電があつた、しかし歴題及

といふことになった、京原の襲艦「出來るおけである」のは、京日工会以上は他りならぬ「傷さからは数はれ」

傷さからは奴はれて破しい思いが

機量慮さる

上を起し、凡

同程地館に忍び込み取金泥鋼を企

しようといふ本俗外華龍 りと表現し、銀網の你大な魅動に以後して発世界に宣傳 ムとメロディの特殊をヒッタ

成績は中分なく勝係者

聞二回飛行場の上述を旋回したる 街頭の捕物

四日夜十時ごろ京城仁寺町の大。た、身柄の押送を待つて厳軍取割

氷は安くなる

京畿道衛生課の肝煎りで

この夏は先づのK

初夏どろほう二題

・ルの口金と泡

共に全峰に手配中であつたが、II 第では三名の巡蒙者を機能すると 第では三名の巡蒙者を機能すると

泉カら平角囲を脳取、脚に闘野後 が、同類的甘宮を葬して腹北海山 開鮮以來金鮮各地と則行してゐた

るれ売らかく効く効らかい良 4 京城 田有

用達 使ひと記かの調用に 東京城別治町 中央用達 建金 一根 変形 日本 の 田 連 社 一根 の と記がの 調用に

京城縣北米官町九四京城縣北米官町九四

部券债

看

新り委領の事は 動路 新信望福店株式資産 の事は